








患者さんパスシート

カナ氏名
氏名
患者ID
担当医

様

適用開始日
適用予定日数
パス名
コメント

10日
新生児垂急性期入院パス

日付	/ ~ /		退院
経過	転院当日	入院期間(およそ 週程度)	退院
目標	入院中のスケジュールを理解しましょう	退院に向けて自宅での受け入れ準備をすすめましょう	不安なく退院できるようにしましょう
治療・処置	転院直後に不安定になることが多く、一旦保育器に收容して、酸素投与などを再開することがあります。	安定していれば酸素投与を終了し、保育器から出します。	退院日かそれに先立って主治医より入院経過、各種検査結果、今後のフォロー方針などについて退院説明があります。乳児健診や予防接種などの計画も立てます。症例によっては県立こども病院のフォローアップ外来も併診して頂く場合があります。
点滴・注射など	転院の段階で、内服や定期的な注射の治療が行われている場合は、継続します。	症例によって、シナジスという注射の対象になることがあります。対象かそうでないかは、主治医より説明があります。 入院期間中に、治療の継続の必要性を諸検査で検討し、退院後にも継続を要する場合は、改めて主治医より説明があります。	
検査		入院中に血液検査や超音波検査、レントゲン検査を随時行います。また、聴力検査も行います。 経過によっては、退院前後に脳MRI検査を行います。また、症例によって眼科の診察があります。これらの施行の有無については、主治医より説明があります。	
栄養	転院直前の哺乳状態を引き継ぎます。	入院期間中に、注入から経口哺乳への移行、ならびに、自宅退院後の十分な量の哺乳へと移行していきます。	
説明・指導	入院の説明があります	状況により沐浴指導・退院指導があります	 退院の説明があります
トイレ	適宜おむつ交換をします。授乳前後にはオムツの確認をしましょう		 
清潔	毎日沐浴をします		
その他	 13時母親の面会ができます。希望される方は授乳ができます。19時父親・母親の面会ができます。		

ご不明な点・お気づきの点がございましたら、ご遠慮なく看護師におたずねください。

※この表はおおよその経過をお知らせするものです。状態により変更することもありますので、あらかじめご承知おきください。